

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	83%	17%	0%	・限られたスペースで安全を確保し、提供できる内容で行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	83%	17%	0%	・提供するサービスに適切な配置で行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	17%	50%	33%	・構造上、段差等はあるが、現時点での問題は認められない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	50%	50%	0%	・全員が参画している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	83%	17%	0%	・職員間で共有し、つなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	67%	33%	0%	・ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	17%	50%	33%	・外部評価なし
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	50%	50%	0%	・事業所内での研修や全社での研修、外部研修への参加を促している。 ・内外部研修の機会はあるが不十分なため、計画を見直す。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	83%	17%	0%	・スタッフ間での課題の共有を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	50%	0%	・身体感覚チェックを行っている。今後、その他アセスメントツールを追加予定。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	33%	67%	0%	・チームでは行えていない。リーダーが確認して行っていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	83%	17%	0%	・運動プログラムの見直し、更新を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	67%	33%	0%	・毎日の目標を設定している。 ・指導案を毎回作成し、課題や目標を設定できている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	83%	17%	0%	・個別プログラムと集団プログラムを取り入れながら作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	67%	33%	0%	・朝礼にて必要な情報を共有している。 ・引継ぎ等を行っているが内容を見直す。 ・全体会議の時間を設ける。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	33%	50%	17%	・終礼にて必要な情報を共有している。 ・終礼時に行っているが内容を見直す。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	67%	33%	0%	・日々の記録を行っているが内容を見直す。 ・今後、記録の簡素化を行う。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	83%	17%	0%	・年2回のモニタリングを実施して見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	83%	17%	0%	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83%	17%	0%	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	33%	67%	0%	・学校との連携は、内容・手段ともに不十分。関係者とともに充実を図る。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	33%	50%	17%	・現状受け入れなし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33%	50%	17%	・保護者、相談支援員との情報共有を行っている。 ・共有した情報を指導に反映している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	17%	67%	17%	・卒業児童なし ・情報としては必要に応じて提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33%	50%	17%	・今後研修に参加していく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17%	17%	67%	・機会の場を整えていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	50%	0%	50%	・放課後連への参加実績あり。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	83%	0%	17%	・保護者による送迎のため、来所時に毎回情報を伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	67%	17%	17%	・機会を増やしていく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	67%	17%	17%	・契約前に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	83%	17%	0%	・悩み、相談をメールや、事業所内で時間を設けて受け、支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	67%	33%	0%	・機会を増やしていく。 ・年に2回の保護者会を開催している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%	17%	0%	・苦情対応について周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・ココカラ新聞やブログの更新を行っている。 ・利用確認票に行事予定を入れている。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	・構造化を取り入れストレスを与えないよう配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	83%	17%	0%	・機会を増やしていく。 ・夏祭りを開催。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	83%	17%	0%	・防犯マニュアルの周知を再度行う。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	83%	17%	0%	・年2回行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	83%	17%	0%	・保護者会にて説明し、紙面にて配布している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	・身体拘束の実例はなし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	33%	67%	0%	・保護者への確認を通して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	67%	33%	0%	・事例集作成には至っていない。